

検討テーマの方向性	検討テーマの方向性に対する意見
①知る、知らせる ◆静岡の産業、市の取組、中小企業等の取組を「知らせる」 ◆中小企業・小規模企業の実情を「知る」	<ul style="list-style-type: none">■ 取組そのものが、具体的に静岡市内業者に事業効果をもたらすような戦略的な情報戦略（個別対象への情報発信を含む）に基づく検討テーマがあってもよいのではないかと。■ 費用対効果など、P D C A手法等による事業検証プログラムが組み込まれている必要がある。■ 企業の多様な声を知ることから始まると思うため、SNSや学生の力を借り、テーマを決めた自由記述も含めて、多くの企業の声を集める必要がある。■ 知ってもらわないことにはそこで働こうという選択肢にたどり着かないため、まずは知ってもらう(知らせる)ことを第一優先とすべき。

検討テーマ案及び想定される施策のイメージ

- ☐ 市や中小企業等の取組を効果的に知らせるための手段の検討。
 - ⇒ **各種表彰事業（技能功労者、CSR活動等）、しずおか女子きらっ☆ブランド認定事業、地域産業振興ブランド認証事業** 等
- ☐ 積極的に情報収集ができていない中小零細企業へ、情報を届けるための発信方法の検討。
 - ⇒ **商工会議所小規模事業指導補助金、商工会補助金** 等
- ☐ 中小企業等の実情（課題・問題点）の抽出とそれらに対して行政等へ期待する事項の把握。
 - ⇒ **静岡市景況調査、産業支援機関等との連携** 等
- ☐ 取組（施策）を1ヶ所で見れるよう集約した見やすいHPの作成及び検索しやすい掲載場所等の検討。
 - ⇒ **静岡市HPの各課ページ（1ヶ所にまとまっていがないが・・・）**

検討テーマの方向性	検討テーマの方向性に対する意見
②新たにに取り組む ◆副業、外国人人材の活用、SDG s 等に「新たにに取り組む」	<ul style="list-style-type: none">■ 先進事例、成功事例等の事例研究から入る方が分かりやすい。■ 既存の中小企業・小規模企業等が一番弱いところ、手が回らないところ。■ 「地域に貢献する企業」のクローズアップに取り組むことで、しずおか愛につながるのではないかと。

検討テーマ案及び想定される施策のイメージ

- ☐ 取組事例を活用した中小企業の振興の検討。
 - ⇒ **外国人人材の活用に向けた企業支援、女性活躍異業種交流会ダイバーシティin静岡、各種表彰事業（CSR活動、多様な人材活躍応援事業所）** 等
- ☐ どんな企業にも光を放つ技術や人材や商品があるため、それを分かりやすく広く知らせる手段としてWebや動画を活かしてアーカイブするような取組の検討。
 - ⇒ **各種表彰事業（技能功労者、中小企業技術等）、地域産業振興ブランド認証事業** 等
- ☐ 中小企業における外国人人材の活用と受け入れに対する支援の検討。
 - ⇒ **外国人人材の活用に向けた企業支援**
- ☐ 静岡市が精力的に取り組んでいるSDGsを市内企業に更に浸透させ、かつ具体的な取組みを後押しできるような仕組み/仕掛けづくりの検討。
 - ⇒ **各種SDGs関連事業（宣言制度、Month・ウィーク等）**

検討テーマの方向性	検討テーマの方向性に対する意見
③学ぶ ◆学生等が地元の中小企業等について「学ぶ」 ◆社会人が仕事をする上でのスキルの向上等のために「学ぶ」	<ul style="list-style-type: none">■ しずおか愛や中小企業の持続的な発展を考える上で、児童や学生に地元中小企業を知ってもらうことは重要。地区によっては、職場体験学習等で中小企業を知る機会もあるが、市全体の枠組みの中で「中小企業を知る・学ぶ」取り組みの検討は必要だと思う。■ 「キャリア教育」：小学校から地元の様々な中小企業と触れ合ってほしい。父兄・先生方にも知っていただきたい。静岡の歴史や自然を学ぶ（遊ぶ）こともしずおか愛につながると思うので大事。■ 「リカレント教育」：大変興味があるが、現役の人にとっては時間が取れないのが実情。社会人のための職業体験があったら面白そう。

検討テーマ案及び想定される施策のイメージ

- ☐ 他地域での好事例を研究しつつ、静岡型の教育モデルの検討。（参考事例：鎌倉資本主義）
- ☐ 学生に地元中小企業等について学ぶ機会（インターンシップ、職業体験等）の提供をもっと盛んに出来る仕組みづくりの検討。
 - ⇒ **ものづくり教育推進事業、職場体験学習推進事業、大学生によるお店コンサルティング事業、こどもクリエイティブタウン「ま・あ・る」の運営** 等
- ☐ 従業員の定着や心の安定・質の向上という面と就業時間内や時間外の有効な使い方として、「学ぶ」ことに対して企業が今後どう取り組んでいくべきかの検討。
- ☐ 市外/県外への人材の流出を減少させるため、地元企業の魅力を紹介できるような仕組みづくりの検討。
 - ⇒ **地元就職・Uターン就職促進関係事業、移住就業支援交付金** 等

検討テーマの方向性	検討テーマの方向性に対する意見
④個別課題 ◆個別課題の検討 ○人手不足、人材不足 ○社員教育 ○事業承継 ○労働環境の改善 ○販路拡大 ○事業所の減少 など	<ul style="list-style-type: none">■ 若者の企業×事業承継（第三者承継）。従業員のみならず、若者や県外静岡人がしずおか愛を育んだ後、中小企業の課題解決における一つの組み合わせとして「事業承継」とセットにして考えることが重要だと思います。が初年度のテーマではないと思うので、数年後に検討できたらという意味での提示です。■ 個別課題は、応援会議としては取り組みにくいと思われるが、強いて言えば「事業承継」「働き方改革」等になると思う。■ 「人材不足」：既存の会社が新たな事業にチャレンジしたい時に限られた人数の中で教育が課題となる。■ 「働き方改革」：中小企業家同友会景況調査（自由記述）にて、対応に苦労している声が多かった。規模・業種に関係ない一括りの法律ではなく、細かな対応が必要ではないかと。■ 「人手不足」：中途採用支援を厚くする等で、Uターンや東京（都会）からの人材の呼び込みへつなげられないか。

検討テーマ案及び想定される施策のイメージ

- ☐ 個別課題（＝共通課題）の解決に向けた施策の検討。
 - ⇒ **高齢者就労促進事業（NEXTワークしずおか）、事業承継支援事業、生産性向上特別措置法による設備投資支援、首都圏プロモーション支援事業** 等
- ☐ 高齢者の社会・労働現場への参加（逆ピラミッドの人口構造を踏まえた「若い」の再定義）についての検討。
 - ⇒ **高齢者就労促進事業（NEXTワークしずおか）、企業OB等による中小企業支援、新現役交流会の開催** 等
- ☐ 中小企業を継ぐ女性への支援、経営者の意識改革。
 - ⇒ **女性活躍異業種交流会ダイバーシティin静岡、多様な人材活躍応援事業所表彰、しずおか女子きらっ☆ブランド認定事業** 等
- ☐ 静岡の観光産業に関する取組の検討。
 - ⇒ **大道芸関連事業、まちは劇場推進事業、駿河湾フェリー関連事業** 等
- ☐ 中小企業が実践している労働環境改善に向けた好事例を集めた働き方改革の検討・提案。
 - ⇒ **働き方改革の実現に向けた企業支援、プレミアムフライデー推進事業** 等